

第12回 榛名山ヒルクライムin高崎 5/12(日)開催

5月12日(日)に開催する自転車レース「第12回榛名山ヒルクライムin高崎」の参加者を募集します。脚力に応じたコースやチーム戦があり、初心者から上級者まで誰もが楽しめます。問い合わせは、榛名支所地域振興課 (☎027-374-6715) へ。



- 申し込みは、1月19日(金)午前9時～3月25日(月)に、大会ホームページから行ってください
- 費用など詳しくは、同ホームページにある大会要項を確認してください

市美術館企画展

視覚の冒険者たち

越境する絵画 — その瞬間を見逃すな —

- 会期= 1月27日(土)～3月17日(日)
- 会場= 市美術館 (☎027-324-6125)

美術作品には、冒険的な試みがあふれています。さまざまな角度から見た物の形を一つの画面に収めるキュビズムや、無意識の世界をありのままに表現するシュールレアリスム、錯覚を巧みに利用するオプ・アートなどの作品は、見る者の視覚と思考を刺激します。

本展では、20世紀初頭のヨーロッパの実験的な作品から、日本の寄せ絵、現代アートまで、約100点を展示。感覚を研ぎ澄ませ試行錯誤を続けてきた、芸術家たちの足跡をたどります。また、視覚的な仕掛けを使った数々の作品を生み出す作家・吉野ももさんの作品の特集展示も実施。2月18日(日)午後2時から、吉野ももさんによるギャラリートーク(電話予約制)を行います。

美術館案内

- 時間=午前10時～午後6時(金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで)
- 休館日=月曜日(2月12日を除く)、2月13日(火)
- 観覧料=一般600円、高・大学生=300円、65歳以上と中学生以下は無料

(5) 高崎市役所 ☎027-321-1111



吉野もも<Kami #50-bloom> 2018年、アクリル絵の具、パネル、個人蔵

関連事業

いずれも、会場は南公民館です。申し込みは、1月23日(火)午前10時から、電話で市美術館へ。

出品作家によるワークショップ
泉澤 守「無意識の絵画“デカルコマニー”を描こう」
 ●日時= 2月25日(日)午後2時～4時 ●内容= 絵の具を使って偶然生まれる模様を楽しむ ●定員=先着20人 ●費用=300円(材料費)

出品作家による講演会
森 竹巳「視覚実験の造形史」
 ●日時= 3月3日(日)午後2時 ●定員=先着50人 ●費用=無料



メロンの水耕栽培を行うビニールハウス

令和6年度中の栽培開始と出荷を目指します

メロンの水耕栽培施設を整備し 障害のある人の就労を支援します



障害のある人の就労や社会参加の場を創出するため、市営のメロン水耕栽培施設の整備を進めています。場所は、豊かな自然に囲まれた倉渕町の川浦地区。これまで難しいとされてきたメロンの水耕栽培を実現する「町田式水耕栽培槽」を導入し、安定した栽培を行います。先行して完成した栽培用ハウスに続き、現在は管理棟などを整備中。1月から試験栽培を実施し、令和6年度中の栽培開始と出荷を目指します。

問い合わせは、障害福祉課(☎027-321-1172)へ。

付加価値の高い農産物で、障害のある人の経済的自立を支援

施設は、障害のある人に就労機会などを提供する「就労継続支援B型事業所」として開設。定員は20人で、今後募集を行う予定です。作業負担の少ない水耕栽培で、高付加価値のメロンを生産・販売。障害のある人の収入を向上させ、将来に不安を抱える本人と家族を支援します。

施設見学会を開催しました



昨年12月19日、先行して完成したビニールハウスの見学会を行いました。地域住民や報道関係者が訪れ、栽培槽や栽培棚が並ぶハウス内を見学しました



メロンの栽培槽と栽培棚



追肥や水温調節を行う液肥攪拌槽



地域の間伐材でハウス内を暖めるバイオマスボイラー